

中部圏水素・アンモニア社会実装推進会議との基本合意書を締結

トヨタ車体株式会社は、中部圏における水素やアンモニアのサプライチェーンの構築に向け、「中部圏水素・アンモニア社会実装推進会議」（以下、推進会議）と基本合意書を締結しました。この基本合意書は、2050年のカーボンニュートラル実現を目指し、中部圏で水素やアンモニアのサプライチェーン構築をめざす企業と推進会議との間で締結するものです。

今回の基本合意書締結を契機に、当社もより一層の相互協力と取り組みの推進を図り、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

基本合意書の趣旨

- ・推進会議と水素やアンモニアの供給や需要を推進する企業が相互協力を図り、2050年のカーボンニュートラル実現やサプライチェーン構築を目指す。
- ・官民連携のもと地域を挙げて協力し、中部圏でのカーボンニュートラル実現の機運を醸成する。

主な合意内容

- 1.水素やアンモニア等の需要や供給に関して積極的に推進することに努める。
- 2.水素やアンモニア等の需要や供給の調査に協力することに努める。
- 3.水素やアンモニア等のサプライチェーン構築の実現に努める。

<参考：中部圏水素・アンモニア社会実装推進会議 体制>

